

# スタートアップ企業の営業機会拡大をサポートするための オンラインプラットフォーム（仮想空間）構築と運営事業 業務委託仕様書

## 1. 業務目的

新型コロナウイルスの影響で全国的に経済への影響が懸念されているが、その中でもスタートアップ企業では、ITイベント等の中止に伴い営業機会が著しく減少している。このような状況下で、これまで神戸市が取り組んできたスタートアップエコシステムの維持およびさらなる拡大を図るため、スタートアップ企業の営業機会拡大をサポートするためのオンラインプラットフォーム（仮想空間）を構築し、運営する。

オンラインプラットフォームとは、スタートアップ企業の活動支援を目的としたWEBサイトであり、そのWEBサイト上で仮想空間を使ったイベントやコミュニティが運営されることを想定している。また、本プラットフォームのコンテンツを段階的に充実させることを前提とし、最終的には当サイトを通じて「神戸市＝スタートアップのまち」というイメージを全国に発信し、スタートアップ企業のさらなる集積につなげることを狙うとともに、スタートアップエコシステムの更なる発展を図る。

## 2. 事業内容

本事業はオンラインプラットフォームの構築に資する実態調査・実証実験業務および、その結果を踏まえたオンラインプラットフォーム（仮想空間）の構築・サービス運用業務で構成される。

### (A) 実態調査・実証実験業務

#### (1) 概要

オンラインプラットフォーム（仮想空間）の構築と運用の基となるニーズ調査、また仮想空間における実験的なイベントの開催などを通じ、提供すべきサービスを具体的に把握する。

#### (2) 必要要件

以下の実態調査および実証実験を想定するが、事業者からの積極的な提案を求める。

##### ①実態調査

- ・スタートアップ企業への調査（20社程度）
  - 業種、従業員数、資金調達状況
  - 新型コロナウイルスによる業績への影響
  - 具体的な取引先・業種および営業活動状況
  - オンラインプラットフォームへの参加希望
  - オンラインプラットフォームへの期待（提供してほしいコンテンツなど）
- 等
- ・投資家への調査（10件程度）
  - 仮想空間における投資活動意向のヒアリング

- ・スタートアップ企業の顧客への調査（10社程度）  
- 仮想空間における調達活動意向のヒアリング

- ・ 上記内容に関する報告書作成

## ②仮想空間でのスタートアップによるピッチイベントのトライアル実施

- 仮想空間の構築
- ピッチイベントの企画・運営
- 参加スタートアップ企業の選定・調整
- 本イベントの広報活動
- 実施結果分析  
等

## ③スタートアップコミュニティのテスト運営

- スタートアップコミュニティ向け仮想空間の構築
- スタートアップ企業向けネットワーキングイベントの企画・運営
- 参加スタートアップ企業の選定・調整
- 本イベントの広報活動
- 実施結果分析  
等

## ④スタートアップ企業のバックオフィス機能支援に関する実現可能性調査

- 神戸市内の社労士・税理士等と連携したバックオフィス機能支援のニーズ調査
- 上記内容に関する報告書作成  
等

## (B) 構築・サービス運用業務

### (1) 概要

スタートアップ企業が新規顧客の獲得、および将来的には資金調達が可能となる状態を目指して、(A)の結果を踏まえたオンラインプラットフォーム（仮想空間）を構築し、運用する。

### (2) 必要要件

#### ① オンラインプラットフォーム（仮想空間）の構築

- 仮想空間の入口かつPRツールとなるWEBサイトの構築
- (A)の結果を踏まえ、本プラットフォームの開設目的に最も適切な仮想空間プラットフォームの提案
- 選択された仮想空間プラットフォームにおいて、スタートアップ企業の営業機会拡大に資するプラットフォームのデザインおよび構築（営業機会拡大に必要なコンテンツ掲載およびスタートアップ企業と顧客が自由にコンタクトできることを想定。また、コンテンツ視聴数やコンタクト数をカウントできる仕様。）

## ② 参加スタートアップ企業の募集

- 参加条件を有するスタートアップ企業に本プラットフォーム（仮想空間）を案内
- 営業機会拡大に必要なコンテンツの準備を依頼・調整
- 上記コンテンツを本プラットフォームへ掲載

## ③ 本プラットフォームでのオンラインイベント開催

- 参加スタートアップ企業の営業機会拡大を目的としたイベントを企画・運営（月2回）
- 営業機会をもたらす可能性が高い潜在顧客を集めるための広報活動

## ④ 参加スタートアップ企業へのサポート

- 参加企業に対し、順調なスタートアップ企業の成功事例を水平展開するなど、営業機会拡大に資する助言を行う
- スタートアップ企業同士が自発的に情報交換を行えるよう、参加企業のコミュニティ構築、活性化を促進する
- スタートアップ企業のバックオフィス機能支援に関する企画の実施

## ⑤ 事業終了前の事業展望提案

- 事業期間終了前に、本プラットフォームの改善と発展に資する提案を作成し、事業の今後の展望について神戸市と協議する。

## (3) その他

- ・ 本事業の対象企業は神戸市に拠点を有しIT技術を活用するスタートアップ企業および神戸市が実施するスタートアップ支援事業への参加実績を有するスタートアップ企業（創業から10年以内）を想定する。
- ・ 本事業のKPIは、委託期間におけるスタートアップ企業の「のべ参加数」、本プラットフォームで開催されるオンラインイベントへの「のべ参加者数」、参加スタートアップ企業と潜在顧客の「のべコンタクト数」とする。各項目の目標数値は、調査結果を以て設定するものとする。採択事業者は定期的に達成状況を報告するとともに、基準に満たない恐れがある場合は改善策の検討・実施するものとする。
- ・ システムに障害が発生した場合は、早急に復旧作業を行うこと。その際の必要な費用等は事業者の負担とする。
- ・ 当該プラットフォームの構築にあたっては、すべてを一から開発・構築する必要はなく、既存のプラットフォームや既に提供しているサービスを組み合わせて実現しても構わない。
- ・ ただし、本事業によって実施する部分と、既存サービスを活用する部分は区分して説明し、経理上も区分すること。

## 3. 業務内容

業務実施にあたっては、以下に定める事項を確実に行うものとする。また、受託者は、神戸市（以下「委託者」という。）が定める次の「6. 本作業上の条件」に基づき、定められた期日までに本件

の業務を確実にを行い、契約期間内に(3)事業実施報告書を提出しなければならない。

(1) 実態調査・実証実験業務の実施

契約後、2.(A)の調査内容および実験内容を立案し、神戸市と内容協議の上、スタートアップ企業に対する調査を、契約締結後2カ月以内をめどに完了すること。また、当該結果を踏まえ、調査完了後2週間以内に、本プラットフォームの構築・サービス運用についての提案を行うこと。

(2) 実態調査・実証実験実施報告書の提出

本プラットフォームの構築・サービス運用に関する提案と共に提出すること。

(3) オンラインプラットフォームの構築・運用業務

- ・構築および運用に必要な体制確保を行い、契約後3カ月をめどにサービスを開始すること。
- ・当該プラットフォームの維持、管理、ユーザ対応も含めた、全ての運用業務を行うこと。

(4) 事業実施報告書の提出

契約期間終了の2カ月前に、事業展望提案とともに提出すること。

#### 4. 納品する成果物

(1) 実施報告書

- ・実態調査・実証実験結果
- ・事業実施報告書（プラットフォームの内容・利用状況、改善提案、ユーザの反応、KPIの達成状況 等）

(2) 制作物（プラットフォームの仕様書、Webサイト等の構成図、画面等の印刷物 等）

#### 5. 実施スケジュール（予定）

令和2年7月～8月末	市場調査・実証実験（モデル実施）
令和2年9月	プレオープン
令和2年10月～	サービス開始

#### 6. 本作業上の条件

- (1) 受託者は、不測の事態により、定められた期日までに作業を終了することが困難になった場合は、遅滞なくその旨を委託者に連絡し、その指示を受けるものとする。この場合、受託者は、作業が困難となった事情を速やかに解決し、作業の遅れを回復するよう努めなければならない。
- (2) 受託者は本事業を実施するにあたり、プラットフォーム使用に関して使用者の健康への影響等に配慮しながら適切な管理を行うこと。
- (3) この業務は受託者が自ら実施するものとする。ただし、専門的で高度な解析が必要となるなど再委託することが業務遂行に有用であると認められるとき場合には、事前に委託者の承認を得て再委託することができる。
- (4) この業務により作成した成果品の著作権、特許権、使用権等の諸権利は、業務開始前に委託者および受託者で契約を取り交わし、その内容を厳守すること。

- (5) 受託者は、本業務の実施過程で知り得た情報については、第三者に漏洩してはならない。ただし、委託者の了解を得たうえで関係者に情報提供することはできる。
- (6) 「神戸市セキュリティポリシー」および「神戸市ホームページ作成ガイドライン」（いずれも神戸市ホームページ掲載）を遵守すること。

(以上)